

立命館大学国際平和ミュージアム春季特別展覧会

小原一真写真展『Unreel | ほどく』

クロージング・セッション

ほどいて、
ひろがる、その先へ

©Yoshiumi Haruki

2026.7.10 Fri
15:00-17:00

立命館大学衣笠キャンパス
立命館大学国際平和ミュージアム1F
特別展会場

参加費無料・事前申込不要

*展覧会観覧には入館料が必要です

*16:00までにご入館下さい

登壇者

小原一真

写真家（状況によりオンライン参加）

住田翔子

立命館大学
産業社会学部教授

飯沼洋子

立命館大学
デザイン・アート学部准教授

竹中悠美

立命館大学大学院
先端総合学術研究科教授

立命館大学国際平和ミュージアム春季特別展「Unreel」のクロージング・セッションを開催します。戦争、核、感染症、災害といったテーマに向き合いながら、小原一真が15年にわたり取り組んできた作品群と展示空間を出発点に、立命館大学の研究者3名とともに対話を行います。感性論や芸術論の視点から写真と展示を再考します。

問い合わせ 立命館大学国際平和ミュージアムオフィス
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
電話 075-465-8151

アクセスなどの
さらなる詳細
こちらから→



主催：立命館大学国際平和ミュージアム、立命館大学国際言語文化研究所重点プロジェクトA2「歴史と表象」セクション